

# 休日増加＝応募者増加



～休日増加に関する取り組み～

①

工期指定もあるので、週休2日制なんてなかなかできない。ただ、そうすると応募が全く来ないんだよなあ。

確かに、建設業は休日が少ないところが多いですね。

困った...

そうですね

②

いやいや、そんなことしたら、工期が守れないよ。

今の若い世代は、休日が多いかどうかはこだわりますからね。休日を増やさないと応募が来ないかもしませんよ？

無理だ！

③

でも、このままでは採用できませんよ。思い切って、**完全週休2日制の導入**に近づけてみませんか？

やってみるか？

④

休みが少なく敬遠されがちだったが、完全週休2日制に近づけたことで、多くの若者からの応募があった！

若者応募の増加！  
人手不足解消！

### 取組事例紹介

※印部分：「AICHI WISH企業認定制度」  
「所定休日の増加★」に該当

業種：建設業 従業員数：28名

他業種と比べ、休日数の少ないことが若者の建設業界離れの要因と考えたため、1日の労働時間や休日日数について見直しを行った。

	改正前	改正後
就業時間	8:00～17:00(休憩90分) 1日7.5時間労働	8:00～17:30(休憩90分) 1日8時間労働
年間休日	88日/年間(隔日土曜休み)	105日/年間(原則毎週土日休み)

1年単位変形制導入

- ・1日の就業時間を30分延長し、年間休日を1.7日増加※させることで完全週休2日制に近づけることにした。
- ・休日の少ないイメージを払拭し、求人応募の増加につながった。

**御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！**

詳しくは当センター特設サイトへアクセス ▶

愛知働き方改革推進支援センター

検索



QRコードでもアクセス可能です！

愛知働き方改革推進支援センター【平成31年度厚生労働省・愛知労働局委託事業】

相談窓口：名古屋市中種区千種通7-25-1 サンライズ千種3階(タスクール内)

☎ 0120-552-754

※受付日時：月～金曜日(祝日等を除く) 午前9時～午後5時

✉ aichi@task-work.com